

# ヤングケアラー支援対策 令和5年度の方向性（県・市町村の動向）

資料1-2

	令和5年度	令和6年度
庁内体制整備	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">5月 庁内幹事会</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">6月 庁内連絡会議</div> <div style="border: 1px solid purple; padding: 2px;">6月 専門家会議</div> <div style="border: 1px solid purple; padding: 2px;">8～9月 専門家会議</div> <div style="border: 1px solid purple; padding: 2px;">11～12月 専門家会議</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">12～2月 庁内幹事会</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">12～2月 庁内連絡会議</div> </div>	
相談窓口	<p>県ホームページ開設（相談窓口）※随時更新 【県・市町村・SNS等の相談窓口を掲載】</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">4～7月 SNS相談業務委託</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 20px;">9月 SNS相談窓口開設</div>	
広報啓発	<p>県ホームページ開設 ～ 相談窓口（県・市町村）、支援制度等の案内・周知</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 200px;">8月 名刺サイズカードの配布（小1～高3） SNS相談窓口リーフレットの配布（小1～高3）</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 200px;">9～10月 支援ハンドブックの作成・配布 ※各制度の概略、相談先等を記載</div>	
人材育成	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 50px;">5月31日～ 7つの生活圏域毎に研修実施</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 200px;">9月頃 WEB研修</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 50px;">4月 動画配信研修（ケアラー連盟動画配信）</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 200px;">12～1月 支援マニュアルの作成・配布 ※支援者がヤングケアラー発見時から具体的な支援に至るまでの方法等を記載</div>	
支援対策	<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block;">【県：ヤングケアラーコーディネーターの配置（1名→2名へ増員）】</div>	
市町村への協力要請・支援等	<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 150px;">7月 市町村担当者会議</div> <div style="border: 1px solid purple; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 20px;">ヤングケアラーに係る相談報告の依頼（年間を通じ、四半期ごと）</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 50px;">【既存制度・資源からの支援強化】 子育て世帯訪問支援事業（訪問家事支援）</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 20px;">県から市町村へ事業実施の検討依頼</div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 150px;">12～2月 市町村担当者会議</div>	<div style="border: 1px dashed blue; padding: 2px; display: inline-block;">こども家庭センター設置 包括的な支援のための体制の強化等</div>
<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; width: 80%;">※ 介護保険事業計画（9期：2024～2026）との整合性の確保が必要となる見通し</div>		

## 支援のパターン

型	内容
伴走・寄り添い型支援	<ul style="list-style-type: none"><li>○家庭に次いで、子どもにとって最も身近な地域における会話や見守りによる支援。</li><li>○<b>子ども食堂</b>や勉強の支援を受ける中でなじみの職員にちょっとした話を聞いてもらったり、登下校の際に、児童の見守りを行う民生・児童委員等と会話する等、<b>本人が精神的な安らぎを感じちょっとしたことを話せる、日常の中での寄り添い。</b></li><li>○<b>地域包括支援センターによる総合相談支援機能の活用、地域拠点が行う伴走型支援</b>(介護保険基本計画の見直し等)</li></ul>
共感型支援	<ul style="list-style-type: none"><li>○日常ではケアの悩みを共感できる人がいない等の場合に、<b>同じヤングケアラーの立場の子どもや元ヤングケアラー</b>に話を聞いてもらったりすることで、徐々に自分の気持ちを安心して話せるようになる。</li><li>○思いを聞いてもらい、年上のケアラー等から経験者としての助言や経験談を聞くことで、選択肢を広げられるようになる。</li><li>○寄り添ってくれる人がいることが安心感や精神的な負担の軽減につながる。</li></ul>
課題解決型支援	<ul style="list-style-type: none"><li>○ケアを受けている家族向けや本人向けの<b>行政等による福祉サービス等の提供。</b> <b>※介護保険事業計画への反映</b></li></ul>

## 支援のネットワーク体制の想定

	① こども家庭センター 中心モデル	② 生活福祉中心モデル 障害/高齢を選択も可	③ 重層的支援体制 整備事業活用モデル
中心機関	こども家庭センター (要保護児童対策地域協議 会調整機関)	A 福祉事務所、 自立相談支援機関 B 基幹相談支援センター、 相談支援事業所等 C 地域包括支援センター のいずれか	重層的支援体制整備事業の 推進機関 (福祉政策主管課等)
活用する ネットワーク・ 会議体	要保護児童対策地域協議会	A 支援会議 (生活困窮者自立支援法) B 地域自立支援協議会 C 地域ケア会議	● 支援会議 (社会福祉法) ● 重層的支援会議